

# 11月 香寺図書館通信

|         |
|---------|
| 香寺高等学校  |
| 図書委員会   |
| R2.11.2 |
| No.29   |

秋といえば紅葉です。近年は地球温暖化の影響もあって、11月が見頃となっている地域がたくさんあります。さて、「紅葉（こうよう）」と書いて「もみじ」とも読みますよね。「もみじ」は秋になると葉が鮮やかな赤や黄になるカエデ科の植物のことを指します。秋になり、日照時間が短くなると、葉に含まれる葉緑素が分解されることから、葉の色が変化するそうです。紅葉を見に行くという文化は平安時代までさかのぼります。みなさんも、友だちや家族と紅葉を見に行ってみてはいかがでしょうか。

## 教育実習生おすすめ図書



「こゝろ」

夏目 漱石

教科書にも使用された夏目漱石の佳作『こゝろ』。登場人物それぞれの“心”が巧みな言葉遣いによって書かれています。葛藤や息苦しさ、弱さ、取り返しのつかない事態に陥ってゆく様は、読んでいても辛いながらもどこか共感する所があります。年を重ねるごとにこの本の印象は変わってくるのではないのでしょうか。数年後、数十年後に読み返した時、登場人物、そして自分の心の変化にも気づくことができる、そんな名作です。

浦川 瑠衣先生



「夢をかなえるゾウ」

水野 敬也

この本は、私達が過ごしている日常での出来事に対して、ちょっと“視点”を変えて考えてみる大切さを書いている本です。おすすめの理由は、自分の価値観や考え方に変化がでることです。実際の生活で起こることに対する考え方を問いているので、自分の生活にあてはめることができます。新しい考え方をしてみたい人にとってもオススメです。

竹本 雅先生



「明け方の若者たち」

カツセ マサヒコ

「私と飲んだ方が、楽しいかもよ？笑」の16文字から話は進むのですが、恋愛だったり、仕事だったり、人間関係など、今を生活している人が抱えている悩みを、この本の主人公が経験していく話です。その中でも主な内容は恋愛ですが、この登場人物である女性が実は……というように話が読むにつれて明かされていきます。誰かをまっすぐに思うキレイさ、しんどさを感じられる本となっています。

谷口 祥一先生

# もらって くださいますか？

お知らせ

## 廃棄図書大量放出！

掘り出し物が見つかるかも！？

図書室前に並べている本は廃棄図書です。  
ご自由にお持ち帰りください。

### 本好きのあなた チャンスです！

11月 2020年 11月 20日 金